

# I 総合精神保健福祉センター概要

1 設立の趣旨・経緯

2 沿 革

3 歴代所長

4 施設概要

5 組織及び事務分掌

6 年度別決算状況

7 総合精神保健福祉センター平面図

## 1 設立の趣旨・経緯

昭和40年6月に精神衛生法の一部改正によって、都道府県は、精神衛生の向上を図るため精神衛生センターを設置することができることとされた。

これにより精神衛生センターは、「精神衛生に関する知識の普及を図り、精神衛生に関する調査研究を行い、並びに精神衛生に関する相談及び指導のうち複雑又は困難なものを行う施設とする。」と規定され、精神衛生の総合技術センターとしての機能を担う体制が確立した。

しかし、本県においては当時の琉球政府による精神衛生に関する相談専門機関の設置はなく、財団法人沖縄精神衛生協会が設置した「沖縄精神衛生相談所(メンタル・クリニック併設)」が活躍していた。

昭和47年5月15日の本土復帰に伴い本土法の全面的な適用となり、県は精神衛生行政の積極的な推進体制を整え、精神衛生協会が設置した相談所を昭和49年3月に沖縄県立精神衛生センターとして位置づけ出発し、昭和51年9月には、デイケア事業を開設した。昭和62年9月に精神衛生法から精神保健法に改正され、昭和63年7月施行に伴い名称を沖縄県立精神保健センターに、平成元年4月には沖縄県立総合精神保健センターと名称を改め、平成2年5月にはデイケア施設基準の認可を受けた。

更に平成7年5月に精神保健法が「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」に改正され、同年7月に施行されたことに伴い、同年10月16日に沖縄県立総合精神保健福祉センターと名称を改め、現在に至る。

## 2 沿革

昭和43年2月	琉球政府及び南方同胞援護会の協力を得て財団法人沖縄精神衛生協会は、「沖縄精神衛生相談所、メンタル・クリニック併設」の新築工事に着手
昭和43年6月	沖縄精神衛生相談所、メンタル・クリニック新築工事完成(367 m <sup>2</sup> )
昭和44年1月	財団法人沖縄精神衛生協会「沖縄精神衛生相談所、メンタル・クリニック」開設
昭和49年3月	財団法人沖縄精神衛生協会は「沖縄精神衛生相談所、メンタル・クリニック」を無償で県へ移管 (1) 沖縄県立精神衛生センターの設置及び管理に関する条例公布 (2) 財団法人沖縄精神衛生協会が設置する沖縄精神衛生相談所の県移管に伴う職員の給与等に関する特別措置条例公布
昭和49年4月	沖縄県立精神衛生センターとして発足(診療所開設許可) (1) 職員：所長(県立精和病院長兼務)、次長、臨床心理担当者、看護師、精神科ソーシャルワーカー他 計7名 (2) 建物：367 m <sup>2</sup> 2階建
昭和50年12月	建物増築工事着工(デイケア部門、教育研修室、所長室、倉庫、198 m <sup>2</sup> 及び空調機器)
昭和51年5月	増築工事完成、延床面積565 m <sup>2</sup>
昭和51年9月	デイケア事業を開設
昭和61年6月	こころの電話相談開設
昭和63年10月	南風原町字宮平212-3(県立精和病院跡地)に新築着工、平成元年3月竣工
平成元年4月	沖縄県立総合精神保健センターと名称を改める。
平成2年5月	健康保険法の規定による精神科デイケア施設が承認認可される。
平成7年10月	沖縄県立総合精神保健福祉センターに名称を改める。
平成10年6月	精神科救急医療システム支援事業開始
平成14年4月	精神障害者通院医療費公費負担及び精神障害者保健福祉手帳判定事務、精神医療審査会事務の実施
平成17年8月	「うつ病デイケア」開始、プログラムの民間医療機関等への普及開始
平成18年3月	「一般デイケア(統合失調症中心)」終了
平成20年4月	「うつ病デイケア」同プログラム及びCBTの普及を強化
平成25年4月	「災害時におけるこころのケア体制整備事業」開始
平成26年4月	「災害派遣精神医療チーム(DPAT)体制整備事業」に名称変更、沖縄県地域防災計画にDPATが位置づけられ、人材育成研修を強化する。

平成 27 年 11 月	県内精神科病院等 11 機関が DPAT 登録。12 月に第 1 回 DPAT 研修会を開催。
平成 28 年 4 月	平成 28 年熊本地震では 75 日間に渡り、沖縄県 DPAT を 12 隊、延 62 名派遣。
平成 28 年 4 月	「沖縄県ひきこもり専門支援センター」を当センター内に開設。 同年 10 月より相談支援専門員（非常勤職員 3 名）による相談事業開始。
平成 28 年 6 月	うつ病デイケア終了
平成 28 年 10 月	「薬物・アルコール依存症ショートケア事業」を開始。
平成 29 年 2 月	ひきこもりデイケア事業開始
令和 2 年 4 月	施設基準：精神科ショートケア「小規模なもの」を届出し、精神科 ショートケア「大規模なもの」及び精神科デイケア「大規模なもの」 を辞退

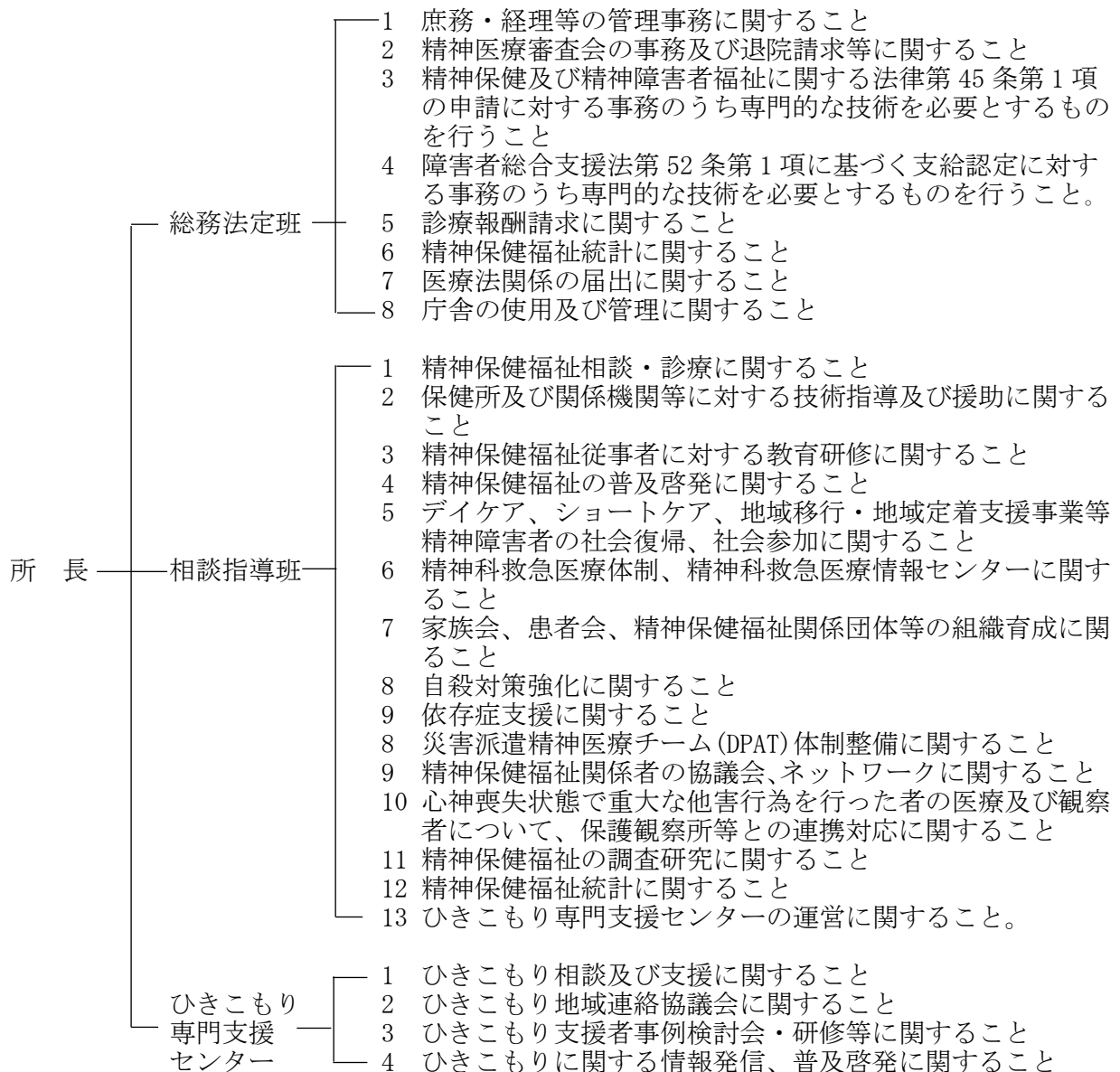
### 3 歴代所長

初代	屋良 澄夫	昭和 49 年 4 月～平成 元年 3 月（県立精和病院長兼務）
第 2 代	小渡 有明	平成 元年 4 月～平成 7 年 3 月
第 3 代	大嶺 経勝	平成 7 年 4 月～平成 9 年 3 月
第 4 代	中山 勲	平成 9 年 4 月～平成 11 年 3 月
第 5 代	仲村 永徳	平成 11 年 4 月～平成 15 年 3 月
第 6 代	新垣 米子	平成 15 年 4 月～平成 16 年 3 月
第 7 代	仲本 晴男	平成 16 年 4 月～平成 28 年 3 月
第 8 代	宮川 治	平成 28 年 4 月～現在に至る

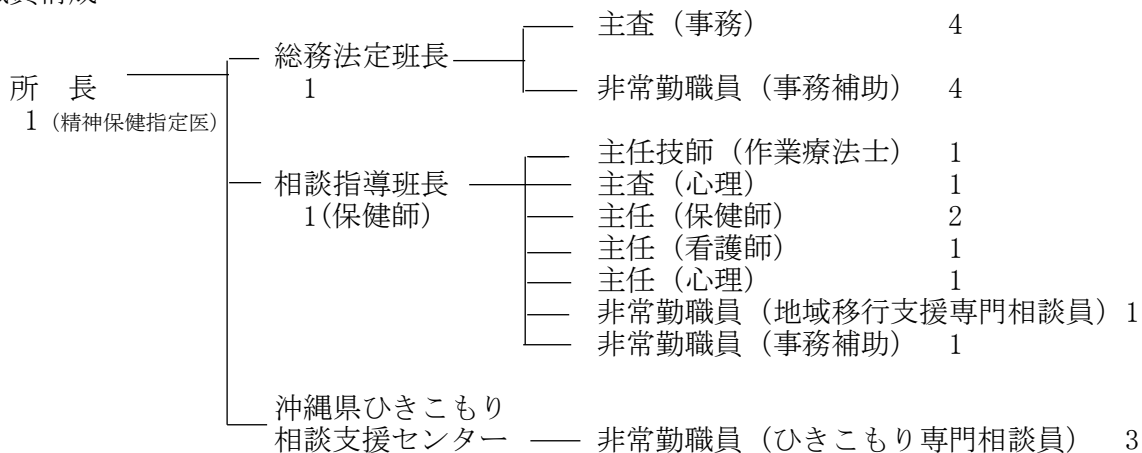
### 4 施設概要

- (1) 名称 沖縄県立総合精神保健福祉センター
- (2) 電話 事務所（代表） 098-888-1443  
       " (F A X) 098-888-1710  
       こころの電話 098-888-1450  
       こころの健康相談統一ダイヤル 0570-064556  
       Email : xx031151@pref.okinawa.lg.jp
- (4) ホームページ <http://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/seishinhoken/index.html>
- (5) 所在地 沖縄県南風原町字宮平 212-3

## 5 組織及び事務分掌



## 職員構成



## 6 年度別決算状況

## (1) 歳入

単位(円)

科目 \ 年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
使用料及び手数料	4,912,438	2,223,812	1,091,920	1,449,964	1,381,595
使用料	4,908,568	2,220,872	1,088,470	1,445,854	1,373,405
手数料	3,870	2,940	3,450	4,110	8,190
財産収入	62,370	62,370	162,000	162,000	162,000
諸収入	198,350	219,048	220,088	206,461	212,897
雑入	198,350	219,048	220,088	206,461	212,897
合計	5,173,158	2,505,230	1,474,008	1,818,425	1,756,492

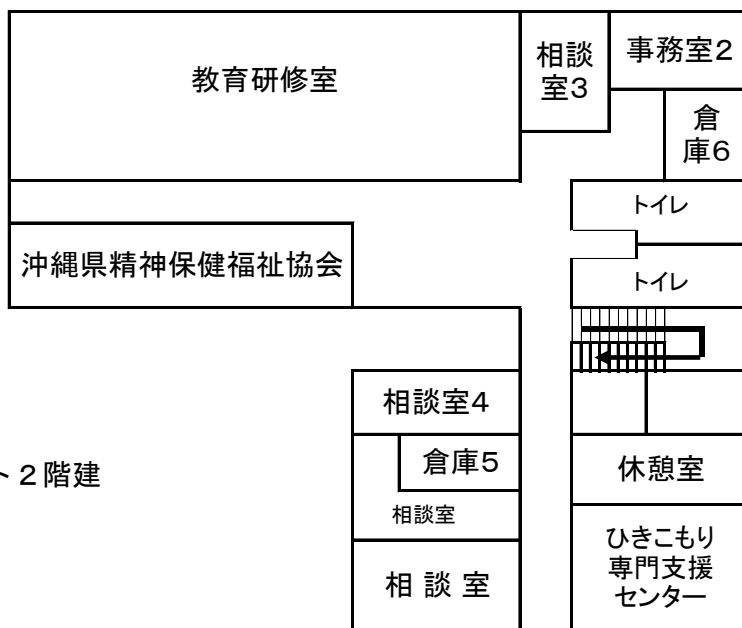
## (2) 歳出（人件費を除く）

単位(円)

科目 \ 年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
総務費	0	0	0	0	0
衛生費	35,480,896	46,398,429	47,350,847	48,636,790	54,658,652
公衆衛生費	35,368,486	46,140,705	47,120,705	48,470,787	54,562,602
精神衛生費	35,368,486	46,120,705	47,120,705	48,470,787	54,562,602
特定疾患対策費	0	20,000	0	0	0
医薬費	112,410	257,724	230,142	166,003	96,050
薬務費	112,410	257,724	230,142	166,003	96,050
民生費	1,057,450	975,853	1,011,240	907,166	965,861
社会福祉費	1,057,450	975,853	1,011,240	907,166	965,861
障害者自立支援諸費	1,057,450	975,853	1,011,240	907,166	965,861
合計	36,538,346	47,374,282	48,362,087	49,543,956	55,624,513

# 総合精神保健福祉センター平面図

## 【2階】



敷地面積 4410.33 m<sup>2</sup>

建物の構造 鉄筋コンクリート2階建

延べ床面積 1396.41 m<sup>2</sup>

## 【1階】

